



- ・よく考え広い視野を造る人
- ・力を合わせゆたかな心情を育てる人
- ・すすんでたくましい身体を鍛える人

重点目標『自分の人生を、自分で決めて幸せに生きる。その基盤を培う留寿都中学校』

『なぜか 本当か 正しいか』を見極める

校長 林 稔晃

「水を飲むな」「ひたすら走れ」といった昔ながらの指導が、科学的根拠もなく続けられていた例はよく知られています。

私が中学生の頃、野球部では練習後に先輩が飲んだ後でなければ水を飲むことが許されませんでした。現在ではこうした慣習も見直されつつありますが、「本当に正しいのか？」と問われることなく続いてきた習慣は、他にも数多くあるのではないのでしょうか。

学校の制服のデザインと合理性

暑い夏でも男子は長ズボン、女子はスカートという制服の規定が多いですが、気候や動きやすさを考えると適していない場合があります。なぜこの形が維持されているのかを考えると、「伝統だから」といった曖昧な理由が多いです。

「敬語を使うべき」という固定観念

年上だからといって敬語を使わなければならないという考えが一般的ですが、年齢ではなく関係性によって言葉遣いを決めるべきでは？という意見もあります。特に、フレンドリーな関係を築くことが重視される場面では、敬語が逆に距離を生むこともあります。

エスカレーターの片側開け

日本では「片側を開けるのがマナー」とされていますが、実は両側を詰めて立つほうが効率的で安全とも言われています。にもかかわらず、「昔からこうだから」と片側開けを続けている地域もあります。ちなみに、東日本は左側に立ちますが、西日本は右側に立ちます。

前例踏襲の問題点

前例を踏襲することは、安定性や効率性を保つ面では有効ですが、無批判に続けることで生じるデメリットも多くあります。以下に、前例踏襲の良くない点を挙げます。

1. 課題の本質を考えなくなる  
「前からそうしているから」という理由だけで物事を続けると、本来の目的や意義を見失い、思考停止に陥ります。
2. 非効率的な仕組みが改善されない  
過去のやり方が最適とは限らず、状況が変化しても古い方法が維持されてしまう。
3. 変化に対応できない  
時代や環境が変わっても、前例に縛られることで柔軟な対応ができなくなる。
4. 創造性や革新性が損なわれる  
新しいアイデアを受け入れにくくなり、挑戦する文化が育ちにくい。
5. 責任の所在が曖昧になる  
「前例どおりにやった」ということで、責任回避が起こりやすい。
6. 社会の多様化に対応できない  
時代の変化により、人々の価値観や生活スタイルが多様化しているのに、昔の基準に固執すると不合理になる。  
  
結論として、前例は活かしつつも、柔軟な見直しが必要と思います。  
前例を完全に否定するのではなく、「なぜこのやり方なのか？」「今の状況に合っているか？」と常に問い直す姿勢が重要ですね。

## 12月16日(月) 幼児とのふれあい体験

3年生家庭科の授業では、留寿都村認定こども園「ぼっけ」で幼児とのふれあい体験を実施しました。事前に授業内で子ども役に分かれて模擬体験を行って臨みました。緊張と戸惑いで表情が硬かった生徒も子どもの無邪気さとかわいらしさを感じ、充実した時間を過ごすことができたようです。



授業で制作した手作り絵本で交流しました。

## 12月16日(月) 総合時な学習の時間発表会



2年生総合的な学習の時間で取り組んできた「ふるさと未来創造学習」では、留寿都村以外の自治体のSDGsの取り組みについて、調査研究を

しました。各自治体ではそれぞれ地域に合った独自の施策があり、様々な特色を持つSDGsの取り組みを知る機会となりました。生徒はそれぞれ市町村に連絡をし、役場の担当の方からお話を聞くことで考えを深めることができました。留寿都村に取り入れることはできるのか、メリットはあるのか、自分の考えについて根拠を持って説明できるように様々な視点から地域調査を行い、発表していました。

## 1月14日(火) 3学期始業式

令和7年となり、3学期の始業式を迎えました。心配された感染症の影響はなく、元気な顔を見ることができました。以下代表生徒のあいさつです。



1年生 西 永馬さん「冬休み中はスキーやスノーボードに行ったが、昨年より下手になっていた。昨年より多くのコースを滑った。ケガをしないように頑張りたい。」

2年生 森 翔琉さん「冬休み中はいとことディズニーに行って楽しかった。3学期は家庭学習を継続し、クラスの目標は、授業と休み時間のメリハリをしっかりと持つことです。」

3年生 今野 柊飛さん「テスト勉強に追われた冬休みでした。健康に気を付け、クラスメイトと1日1日を大切に生活したいです。」

冬休み中に行われた中体連スキー後志選考会で、3年生の阿武旺佑さんがGSL準優勝、SL優勝で全道大会進出となりました。先日カムイスキーリンクスで実施された中体連全道スキー大会では、GSL16位、SL16位と100名以上参加選手がいる中で大健闘しました。

## 1月16日(木) スキー学習(体育科)



始業式の週から早速スキー学習がスタートしています。各学年4回スキー学習に出かけます。ルスツリゾートのイーストマウンテンという最高の環境で授業を受け

ています。地域のスキー指導員森喜代巳さん、森大輔さん、福井さん、池田さん、安野さん、ライさんにご協力いただき、生徒は安全に楽しく授業に臨んでいます。

## 1月21日(火) 新入生体験入学

今日は、午後から留寿都小の6年生が来校し、中学校の体験入学を実施しました。まずは、生徒会書記局から留寿都中学校の生活について説明がありました。スライドを使ってわかりやすく行事の紹介などを伝えていました。その後学校内を見学し、中学生の授業の様子を見ました。各教科で先生が変わり、教室も移動して授業スタイルが違うことに興味津々でした。その後、実際に国語科の高橋先生の授業を体験し、みんな意欲的に授業に参加していました。中学校の生活が楽しみに思ってくれるとうれしいです。新年度の入学生は12名の予定です。



日	曜	2月行事予定	部活動	給食	バス	
					1便	2便
1	土					
2	日					
3	月	全校集会 スキー学習(3年)	○	○	15:30	17:00
4	火		○	○	15:30	17:00
5	水	スキー学習(1,2年)	×	○	15:30	
6	木	参観日(1,2年) 部活動休養日	×	○	14:30	
7	金		○	○	15:30	17:00
8	土	後志オープン卓球大会(余市)				
9	日					
10	月		○	○	15:30	17:00
11	火	建国記念日				
12	水	スキー学習予備日	○	○	15:30	17:00
13	木	小中合同研修日 部活動休養日	×	○	14:30	
14	金	後期常任委員会 スクールカウンセラー来校	○	○	15:30	17:00
15	土					
16	日					
17	月	テスト3日前 放課後学習会 部活動停止	×	○	15:30	17:00
18	火	部活動停止 4時間授業	×	○	13:30	
19	水	部活動停止	×	○	14:30	
20	木	1,2年生学年末テスト①	×	○	13:30	15:30
21	金	1,2年生学年末テスト② 議案審議	○	○	13:30	15:30
22	土					
23	日	天皇誕生日				
24	月	振替休日				
25	火	スクールカウンセラー来校	○	○	15:30	17:00
26	水	学校保健委員会	○	○	15:30	17:00
27	木	生徒総会 部活動休養日	×	○	14:30	
28	金		○	○	15:30	17:00